令和5年度 袋井市議会



アンケート調査

結果報告書



「袋井市議会アンケート」の調査結果を市民の皆様にお知らせします。

袋井市議会では、平成27年に制定した議会基本条例に基づき、議会改革の取り組みをより一層推進するとともに、若者の政治離れや女性の政治参加などの課題解決に取り組むことを目的に「議会活性化特別委員会」を設置しています。

この程、特別委員会としての取り組みの一環として、袋井市議会の取り巻く現状を把握することで、課題解決へ向けた取り組みの参考とするため、アンケート調査を実施しましたので、その結果を市民の皆様にお知らせします。

調査の概要

1 調査項目

ア ご自身のことについて問1 ~ 問3イ 市議会議員の選挙について問4 ~ 問5ウ 市議会議員の活動について問6 ~ 問13エ 市議会議員の定数について問14 ~ 問15

2 調査設計

ア 調査地域:袋井市内全域

イ 調査対象:市内在住の方、市内高等学校(袋井高校・袋井商業高校・袋井特別支援学校

高等部)に通学し、市内在住の生徒

ウ 調査期間:令和5年9月1日~令和5年9月30日

3 調査方法

- ア 袋井市と契約をしているGrafferスマート申請を活用したウェブアンケートを実施
 - (ア) 『二次元コード(読み取りバーコード)』を掲載した通知を、各自治会の班内回覧で依頼
 - (1) 『メローねっと』や『コミセンLINE』にURL(ウェブアンケートへのアクセス先) を送付
- イ 紙媒体を活用した記入式アンケート 市内14の各コミュニティセンターで、地域で開催される会議や各種教室などで来館した 方に対し、アンケートの実施を案内
- ウ 市内高等学校で市内在住の生徒に、学校を通じてアンケート調査への回答を依頼 (袋井高校:ウェブアンケート、袋井商業高校:ウェブアンケート、袋井特別支援学校高 等部:紙媒体アンケート)

4 回収結果

ア ウェブアンケートによる回答 … 1,264人(うち高校生244人)

イ 紙媒体による回答 … 502人 合計 1,766人

目 次

I ご自身のことについて≪問1~問3≫	
問1 あなたは、男性、女性のどちらですか。	【ページ番号】 4頁
問2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか	5頁
(高校生) あなたの学年は、次のどれにあてはまりますか。	6頁
問3 あなたのお住まいは、どの小学校区ですか。	7頁
Ⅱ 市議会議員の選挙について伺います。《前半:問4~問5》	[A0 N## D]
問4 前回(令和3年4月執行)の市議会議員選挙では、投票しましたか。	【ページ番号】 8頁
問4-2 投票しなかった理由は、どのようなことですか。	11頁
問4(高校生) 現在の市議会議員で顔や名前を知っている議員は何人いま	すか。12頁
問4-2(高校生) その議員を知っている理由は何ですか。	13頁
問5 次回の市議会議員選挙(令和7年4月執行)には、投票に行きますか。	14頁
問5-2「行かないつもり」の理由は何ですか。	17頁
問5-2「行かないつもり」の理由は何ですか。 分析と考察 ≪前半:問4~問5≫	17頁 18頁
	18頁
分析と考察 ≪前半:問4~問5≫	
分析と考察 《前半:問4~問5》 II 市議会議員の活動について伺います。《中盤:問6~問13》	18頁 【ページ番号】
分析と考察 《前半:問4~問5≫ □ 市議会議員の活動について伺います。《中盤:問6~問13≫ 問6 市議会に関心がありますか。 問7 市議会定例会が、年4回(3月・6月・9月12月) 開催されている	18頁 【ページ番号】 19頁
 分析と考察 ≪前半:問4~問5≫ Ⅲ 市議会議員の活動について伺います。≪中盤:問6~問13≫ 問6 市議会に関心がありますか。 問7 市議会定例会が、年4回(3月・6月・9月12月)開催されていることを知っていますか。 	18頁 【ページ番号】 19頁 22頁
 分析と考察 《前半:問4~問5》 Ⅲ 市議会議員の活動について伺います。《中盤:問6~問13》 問6 市議会に関心がありますか。 問7 市議会定例会が、年4回(3月・6月・9月12月)開催されていることを知っていますか。 問8 市議会(本会議・委員会)をご覧になったことがありますか。 	18頁 【ページ番号】 19頁 22頁 25頁 28頁
 分析と考察 ≪前半:問4~問5≫ □ 市議会議員の活動について伺います。≪中盤:問6~問13≫ 問6 市議会に関心がありますか。 問7 市議会定例会が、年4回(3月・6月・9月12月)開催されていることを知っていますか。 問8 市議会(本会議・委員会)をご覧になったことがありますか。 問8-2 何でご覧になりましたか。 	18頁 【ページ番号】 19頁 22頁 25頁 28頁

10-2 伝えていない理由は何ですか。	【ページ番号】 36頁
問11 市議会に市民の声が反映されていると思いますか。	38頁
問12 今の市議会をどのように評価しますか。	41頁
問13 あなたは、市議会・市議会議員に対して、何を期待しますか。	44頁
分析と考察 《中盤:問10~問13》	47頁
Ⅳ 市議会議員の定数について伺います。《後半:問14~問15》	【ページ番号】
問14 現在の袋井市議会議員の定数が20人であることを知っていましたか。	48頁
問15 今後の袋井市議会の議員定数について、どう考えますか。	51頁
問15-2 袋井市議会の定数は、何人が適正だと考えますか。	54頁
分析と考察 ≪後半:問14~問15≫	57頁
V おわりに アンケート全体を通して	【ページ番号】 58頁

I ご自身のことについて≪問1~問3≫

【市民アンケート、高校生アンケート 共通】

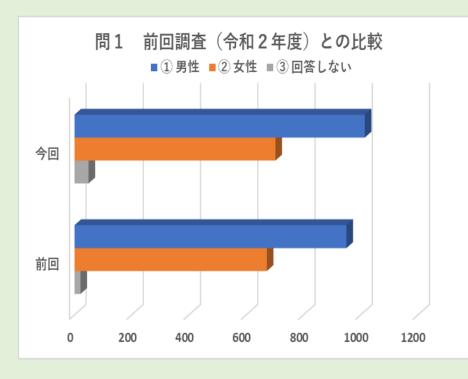
問 1 あなたは、男性、女性のどちらですか。

集計の結果

男性、女性の割合は、男性が57%、女性が40%で、前回の調査とほぼ同じ割合であった。 また、性別を「回答しない」方の割合は全体の3%で、前回調査から2%の増であるが、それぞれの 区分で、1%から2%の差であるため、大きな変化はなかった。



回答 区分	(人)	(%)
1	1,014	57
2	702	40
3	49	3
合計	1,765	100



回答	前回	今回	差
区分	(人)	(人)	左
1	950	1,014	64
2	672	702	30
3	21	49	28
合計	1,643	1,765	122

回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
1	58	57	▲ 1
2	41	40	▲ 1
3	1	3	2
合計	100	100	0

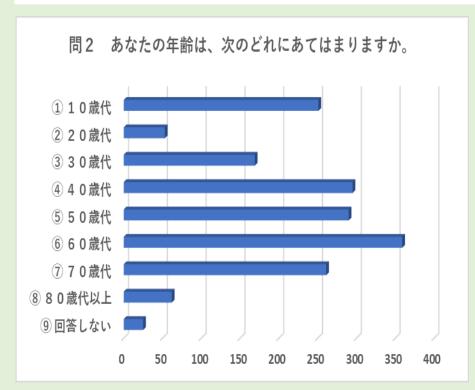


あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。

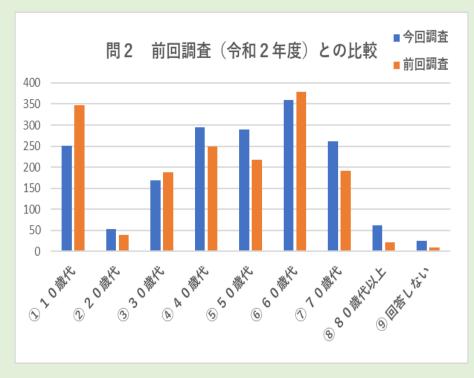
集計の結果

年代別では、60歳代が最も多く、20歳代が最も低かった。

なお、10歳代は、「高校生アンケート」を各学校に依頼して実施したため、多くの回答をいただくことができたが、特に若い年代(20歳代、30歳代)の回答が少なかった。



回答 区分	前回(人)	今回 (人)	差
1	348	251	▲ 97
2	39	53	14
3	187	169	▲ 18
4	250	295	45
⑤	217	290	73
6	378	359	▲19
7	192	261	69
8	22	62	40
9	10	25	15
合計	1,643	1,765	122



回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
1	21	14 3	▲ 7
2	2		1
3	11	10	▲ 1
4	15	17	2
5	13	16	3
6	23	20	▲ 3
7	12 2	15	3
8	2	4	2
9	1	1	▲3 3 2 0
合計	100	100	0

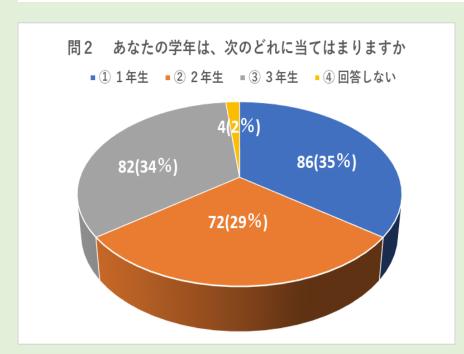
【高校生アンケート】



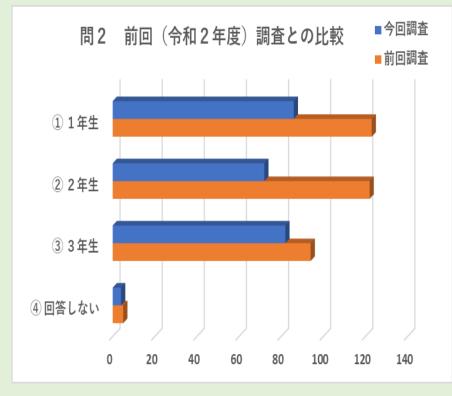
あなたの学年は、次のどれにあてはまりますか。

集計の結果

高校生アンケート全体での人数は、前回調査と比較すると、100人少なかった。 なお、学年別の割合については、3学年ともに概ね30%前後でほぼ均衡していた。 前回の調査結果と比較すると、割合自体は2年生と3年生の割合が逆転した結果となった。



回答 区分	(人)	(%)
1	86	35
2	72	29
3	82	34
4	4	2
合計	244	100



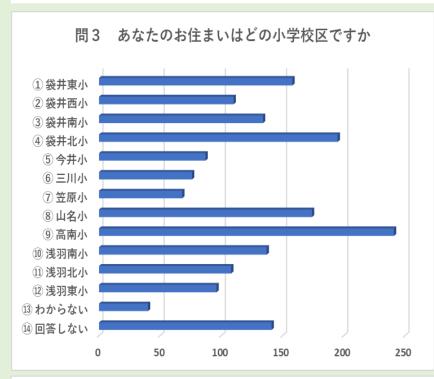
回答 区分	(人)	(%)
1	123	36
2	122	35
3	94	27
4	5	2
合計	344	100

問3 あなたのお住まいは、どの小学校区ですか。

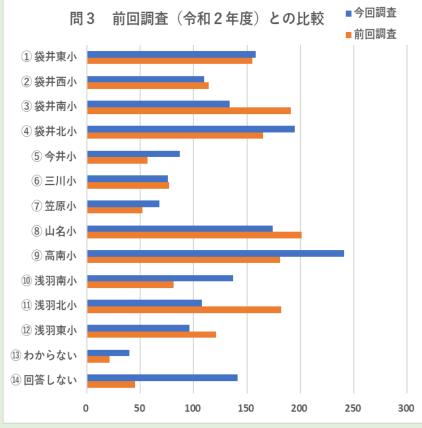
集計の結果

小学校区別では、⑨高南小が最も多く、次いで、④袋井北小となった。

なお、前回調査との比較については、他「回答しない」方が前回調査との差が最も多く、96 人の増加 となった。



回答	前回	今回	¥
区分	(人)	(人)	差
1	155	158	3
2	114	110	▲ 4
3	191	134	▲ 57
4	165	195	30
5	57	87	30
6	77	76	▲ 1
7	52	68	16
8	201	174	▲ 27
9	181	241	60
10	81	137	56
11)	182	108	▲ 74
12	121	96	▲25
13	21	40	19
14)	45	141	96
合計	1,643	1,765	122



回答	前回	今回	
区分	(%)	(%)	差
			0
1	9	9	0
2	7	6	▲ 1
3	12	6 8	▲ 4
4	10	11	1
5	4 5 3	11 5 4	1
6	5	4	▲ 1
7	3	4	1
8	12	10	▲ 2
9	11	14	3
	11 5	14 8 6 5 2 8	3 3 ▲ 5
11)	11	6	▲ 5
12	7	5	▲ 2
13	1	2	1
14)	3	8	1 5 0
合計	100	100	0

Ⅱ 市議会議員の選挙について伺います。≪前半:問4~問5≫

【市民アンケート】

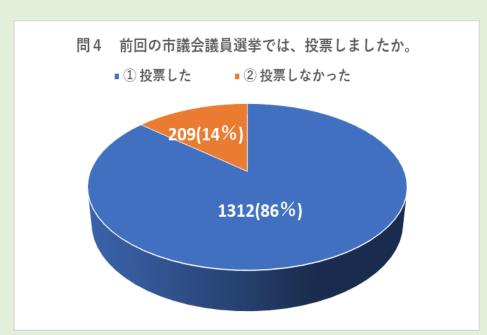
問 4 前回(令和3年4月執行)の市議会議員選挙では、投票しましたか。

《全体》

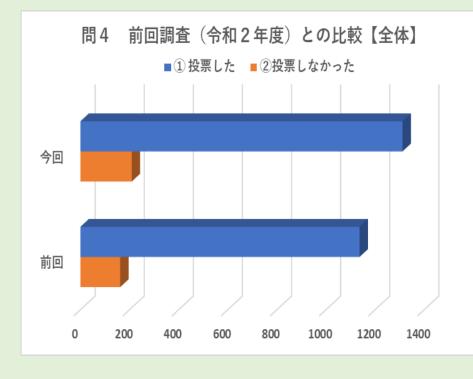
集計の結果

市議会議員選挙の投票状況について、前回調査との比較では、投票した方が、88%から86%に減少した。

また、投票しなかった方は12%から14%に増加しているが、どちらも2%の差であったため、全体としては、投票状況に大きな変化は見られなかった。



回答 区分	(人)	(%)
1	1,312	86
2	209	14
合計	1,521	100



回答 区分	前回(人)	今回 (人)	差
1	1,137	1,312	175
2	162	209	47
合計	1,299	1,521	222

回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
			差 ▲ 2
区分	(%)	(%)	

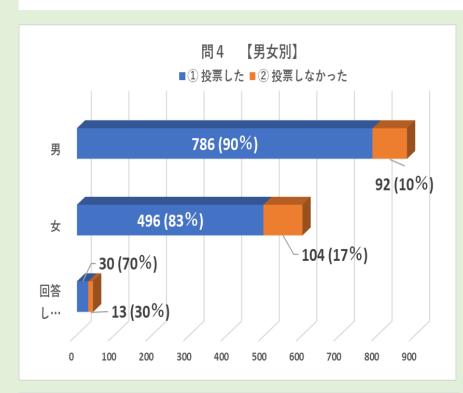
問4 前回(令和3年4月執行)の市議会議員選挙では、投票しましたか。

≪男女別≫

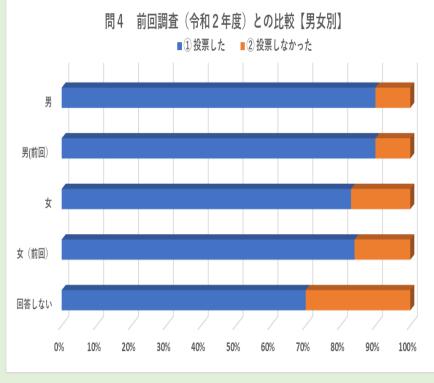
集計の結果

「男女別」の投票状況では、前回調査から大きな変化はなかった。

なお、性別を「回答しない」方は、前回調査での項目にないため、今回の調査のみ記載している。 また、男女ともに、多くの方が「投票した」と回答しているが、前回調査と比較してみても状況は同 じであるため、このアンケートに回答いただいた方は、選挙への関心が高いことが確認できた。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	786	496	30
2	92	104	13
合計	878	600	43
回答	男 (%)	女 (%)	回答 しない
<u> </u>			(%) 70
U	90	83	70
2	10	17	30
合計	100	100	100



回答	男(差	
区分	前回	今回	左
1	90	90	0
2	10	10	0
合計	100	100	0
回答	七 (%)	
回答 区分	女(前回	%) 今回	差
			差 ▲ 1
区分	前回	今回	

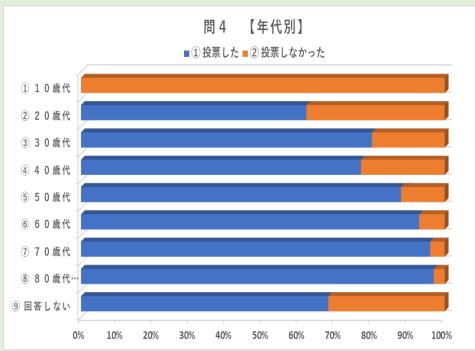
問4 前回(令和3年4月執行)の市議会議員選挙では、投票しましたか。

≪年代別≫※10歳代の7人は高校生アンケート以外の方による回答。

集計の結果

「年代別」の投票状況は、年齢が上がるにつれて、「投票した方」もそれぞれ増加しており、前回調 査時と比較しても同じ状況である。

また、特に 40 歳代以下の世代では、それぞれ 20%以上の方が「投票しなかった」と回答している 一方で、年齢とともに「投票した」方は増えているものの、80 歳代となると「投票しなかった」方は3% にまで減少した。



	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
		問	4 前[の状況【 _{票しなかっ}				
① 10歳付	t										
② 2 0 歳付3 3 0 歳付											
④ 4 0 歳(
⑤ 5 0 歳f ⑥ 6 0 歳f											
⑦ 7 0 歳化											
8 8 0歳代以9 回答しない										/////	
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%

回答 区分	投票 した (人)	投票 しない (人)
1	0	7
2	33	20
3	135	34
4	226	69
6	256	34
6	335	24
7	250	11
8	60	2
9	17	8
合計	1,312	209

回答 区分	投票 した (%)	投票 しない (%)	合計 (%)
1	0	100	100
2	62	38	100
3	80	20	100
4	77	23	100
5	88	12	100
6	93	7	100
7	96	4	100
8	97	3	100
9	68	32	100

問4-2

投票しなかった理由は、どのようなことですか。

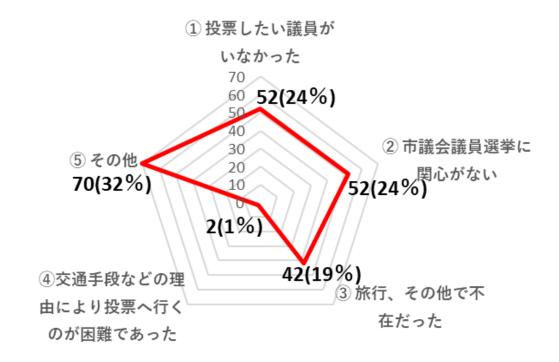
※問4で「(2)投票しなかった」と回答された方

集計の結果

「①投票したい議員がいなかった」と「②市議会議員選挙に関心がない」は同数で、合計するとおよそ半数となる48%であった。

また、少数ではあるが、「車を運転できないから行けなかった」や、その他では「未就学児を連れていくのが困難」などの回答もあった。

問4-2 投票しなかった理由



その他【70件】の主な理由

- 袋井市外に在住、年齢などの理由で選挙権がなかった
- 選挙当日に急用ができたなど、都合が合わず投票できなかった
- 未就学児を連れていくことが難しかったため
- ・忘れていた

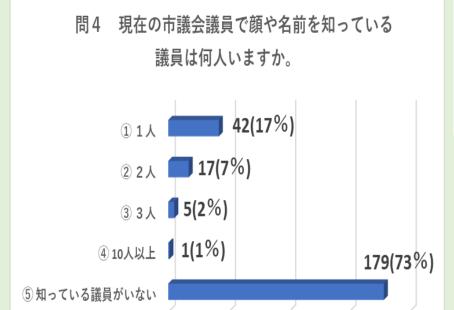
【高校生アンケート】

問4 現在の市議会議員で顔や名前を知っている議員は何人いますか。

集計の結果

高校生年代においては、73%が「⑤知っている議員がいない」と回答した。前回調査と比較しても同様の傾向であった。

また、前回調査より14%減少したが、17%が議員を「①1人」知っていると回答した。



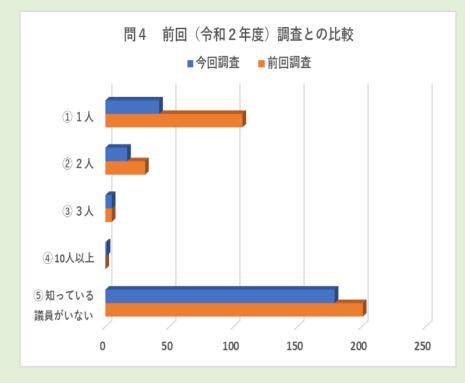
50

100

150

200

回答 区分	(人)	(%)
1	42	17
2	17	7
3	5	2
4	1	1
5	179	73
合計	244	100



前回	今回	差
(人)	(人)	左
107	42	▲ 65
31	17	▲ 14
5	5	0
0	1	1
201	179	▲22
344	244	▲ 100
	(人) 107 31 5 0 201	(人) (人) 107 42 31 17 5 5 0 1 201 179

回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
1	31	17	▲ 14
2	9	7	▲2
3	2	2	0
4	Ο	1	1
5	58	73	15
合計	100	100	0

【高校生アンケート】

問4-2 その議員を知っている理由は何ですか。

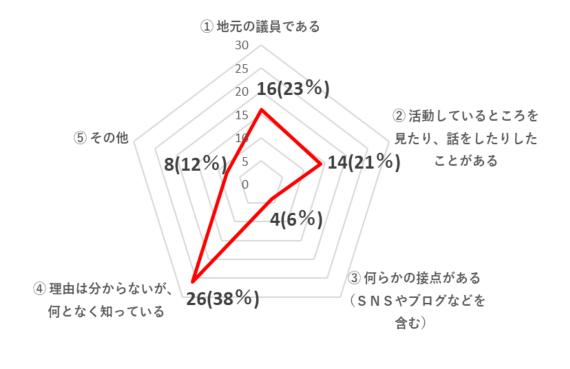
※問4で「1人以上」と回答された方

集計の結果

議員を知っている理由については、「④理由は分からないが何となく知っている」との回答が最も多 かった。

また、「①地元の議員である」や「②話をしたりしたことがある」との回答もあり、面識がある高校 生が一定数いることも分かった。





その他【8件】の主な理由

- テレビで見たことがある
- ・選挙看板で見たことがある
- ・家族が議員と知り合い

問5 次回の市議会議員選挙(令和7年4月執行)には、投票に行きますか。

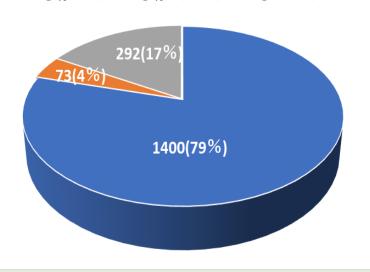
《全体》

集計の結果

次回の投票については、「①行くつもり」が、前回調査と比較して、81%から 79%へ 2%減少した。 また、「②行かないつもり」と「③わからない」と回答した方がそれぞれ 1 % 増加したが、全体を通 しては、大きな変化はなかった。

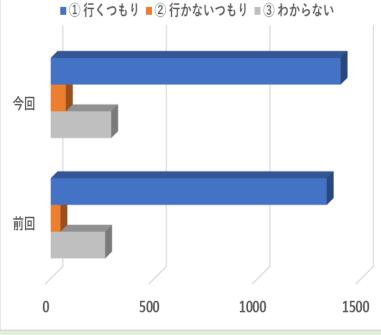
問5 次回の市議会議員選挙には、投票に行きますか。

■①行くつもり ■②行かないつもり ■③わからない



回答 区分	(人)	(%)
1	1,400	79
2	73	4
3	292	17
合計	1,765	100

問5 前回調査(令和2年度)との比較【全体】



回答 区分	前回 (人)	今回 (人)	差
1	1,333	1,400	67
2	47	73	26
3	263	292	29
合計	1,643	1,765	122

区分	(%)	フロ (%)	差
1	81	79	▲ 2
2	3	4	1
3	16	17	1
合計	100	100	0

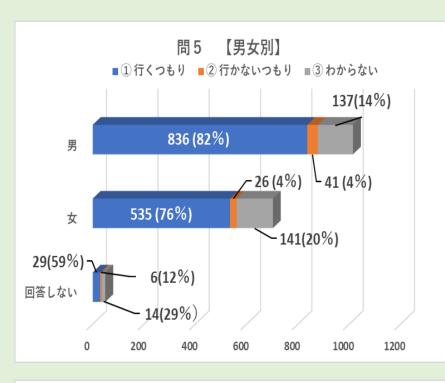
問5 次回の市議会議員選挙(令和7年4月執行)には、投票に行きますか。

≪男女別≫

集計の結果

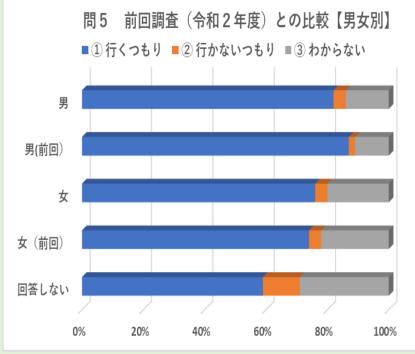
男性の「①行くつもり」が、前回と比較して、87%から82%に5%減少した。

また、「②行かないつもり」は、男性のみ2%の増加、「③わからない」は男性は3%増加し、女性は2%減少したが、全体を通しては、大きな変化はなく、多くの方が「行くつもり」であることが確認できた。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	836	535	29
2	41	26	6
3	137	141	14
合計	1,014	702	49

回答 区分	男 (%)	女 (%)	回各 しない (%)
1	82	76	59
2	4	4	12
3	14	20	29
合計	100	100	100



回答	男(差	
区分	前回	今回	左
1	87	82	▲ 5
2	2	4	2
3	11	14	3
合計	100	100	0

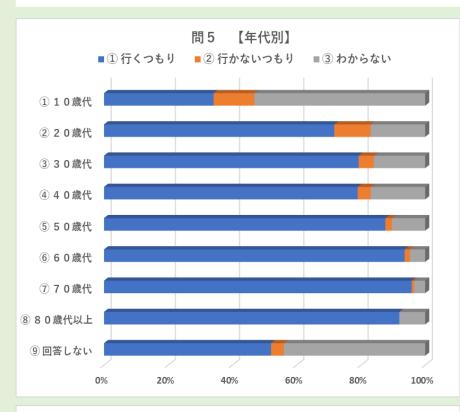
回答	女(+	
区分	前回	今回	差
1	74	76	2
2	4	4	0
3	22	20	▲ 2
合計	100	100	0

問5 次回の市議会議員選挙(令和7年4月執行)には、投票に行きますか。

≪年代別≫

集計の結果

選挙権年齢が関係する10歳代を除いては、全ての年代で、次回は投票には「①行くつもり」との回答が多かった。前回調査との比較では、「②行かないつもり」との回答は全ての年齢で減っているが、一方で「③分からない」の回答が増えている。



回答 区分	行く つもり (人)	行かない つもり (人)	分から ない (人)	合計 (人)
1	86	32	134	252
2	38	6	9	53
3	134	8	27	169
4	233	12	50	295
5	254	6	30	290
6	336	6	17	359
7	250	2	9	261
8	57	0	5	62
9	13	1	11	25
合計	1,400	73	292	1765
	行人	行かたい	分から	

回答 区分	カマ つもり (%)	つもり (%)	カから ない (%)	合計 (%)
1	34	13	53	100
2	72	11	17	100
3	79	5	16	100
4	79	4	17	100
5	88	2	10	100
6	94	1	5	100
7	96	1	3	100
8	92	0	8	100
9	52	4	44	100

)の状況【i もり ■③ オ		
① 10歳代						
② 2 0 歳代						
③ 3 0 歳代						
④ 4 0 歳代						
⑤ 5 0歳代						
⑥ 6 0 歳代						
⑦ 7 0 歳代						
⑧ 8 0 歳代以上						
9 回答しない						
	0%	20%	40%	60%	80%	100%

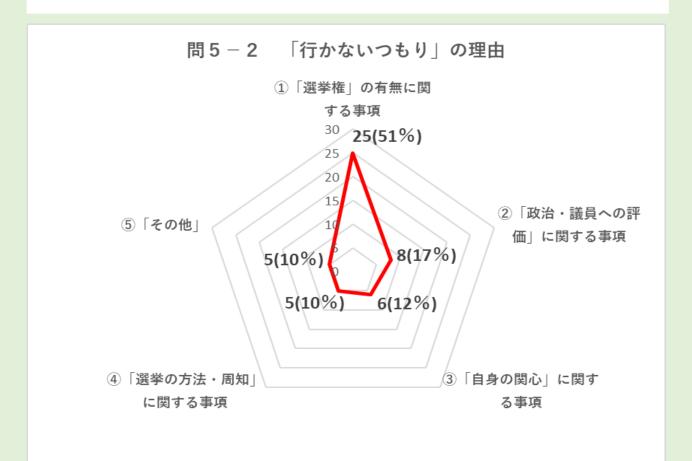
問5-2 「行かないつもり」の理由は何ですか。

※問5で「行かないつもり」と回答された方

集計の結果

記述による回答を大きく5種類に分類して集計した。

高校生アンケートを含むため、「選挙権」の有無に関する事項が最も多かったが、下記のとおり、さ まざまな理由の回答を確認した。



「行かないつもり」の主な理由

- 選挙のためだけに足を運ぶのが面倒である
- 興味がない
- ・市議会議員について詳しく知らない
- 国全体として、外国籍の人たちが投票できるようにするべき
- 投票してもしなくても何も変わらない気がする。
- 政治・議員に対して良いイメージがなく、どの方が信用できるかわからないから。
- 行き方や場所が分からない(周知が足りない)

※①「選挙権」に関する事項ついては、高校生の意見も含みます。

分析と考察 ≪前半:問4~問5≫

《分析と考察》

アンケートに対する回答は、60歳代の回答が最も多く、女性よりも男性の回答が多かった。

前回、令和3年の市議会議員選挙での投票率については、女性よりも男性の方が低かったが(男性:55.81%、女性58.11%)、このアンケートでは、前回のアンケートと同様、男性よりも女性の方が投票に行かなかった割合は高かった。

また、年代が下がるにつれて、投票率が低下することについては、今回のアンケートでも同様の結果となっている。

前回の市議会議員選挙に行かなかった人と、次回も「行かない」、「わからない」と回答した人が、ほぼ同程度の割合であり、多様な観点から対策を講じなければ、投票に行く意向のない方の行動変容を促すことは難しく、投票率の向上は期待できない。

少数意見ではあったが、交通手段等を理由として、投票へ行くのが困難であったとの声もあり、期日前投票を含め、万全な対策が必要である。

具体的な対応策 ≪前半:問4~問5≫

《具体的な対応策》

- ① インターネットを活用した広報活動(例:SNS での議会活動の発信)
- ② 議会活動の周知や議会認知度の向上 (例:各種団体との意見交換会、広報紙の充実)
- ③ 投票率向上に向けた投票環境の整備 (例:主権者教育、投票所の増設、ネット投票)
- ④ 多様な人材が立候補できる仕組みづくり (例:議会活動がしやすい環境整備)

Ⅲ 市議会議員の活動について伺います。≪中盤:問6~問13≫

【市民アンケート・高校生アンケート共通】

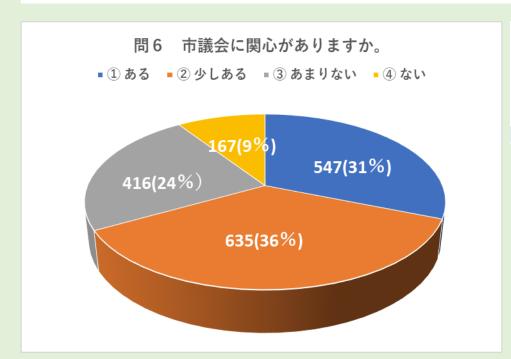
問6 市議会に関心がありますか。

《全体》

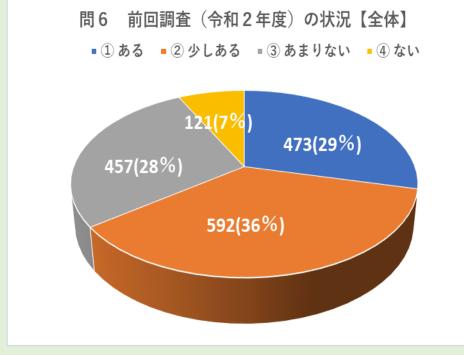
集計の結果

市議会への関心については、「②少しある」が36%で最も多かった。

また、「①ある」「②少しある」を肯定的意見、「③あまりない」「④ない」を否定的意見とすると、 肯定的意見は前回調査との比較において、65%から67%へ2%増加し、否定的意見は、35%から33%へ2%減少している結果となった。



回答 区分	人)	(%)
1	547	31
2	635	36
3	416	24
4	167	9
合計	1,765	100



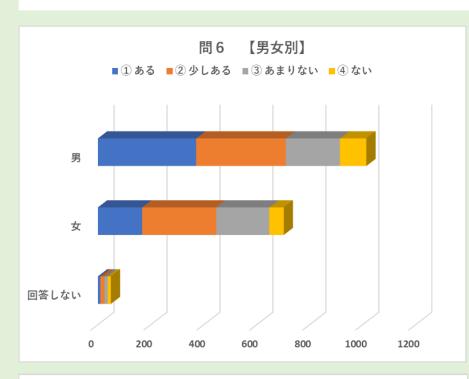
回答 区分	(人)	(%)
1	473	29
2	592	36
3	457	28
4	121	7
合計	1,643	100

問6 市議会に関心がありますか。

≪男女別≫

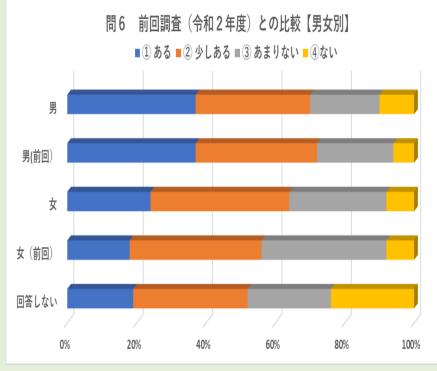
集計の結果

「①ある」は女性より男性が13%多く、「②少しある」は女性が男性より7%多かった。 なお、前回調査との比較では、肯定的意見として女性の「①ある」と「②少しある」の合計が8%増加したことにより、若干の変化が見られた。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	371	167	9
2	339	280	16
3	204	200	12
4	100	55	12
合計	1,014	702	49

回答 区分	男 (%)	女 (%)	回答 しない (%)
1	37	24	19
2	33	40	33
3	20	28	24
4	10	8	24
合計	100	100	100



回答	男(差	
区分	前回	今回	左
1	37	37	0
2	35	33	▲ 2
3	22	20	▲ 2
4	6	10	4
合計	100	100	0

回答	女(%)		*
区分	前回	今回	差
1	18	24	6
2	38	40	2
3	36	28	▲ 8
4	8	8	0
合計	100	100	0

問6 市議会に関心がありますか。

≪年代別≫

集計の結果

「①ある」と「②少しある」は年齢が上がるとともに増加していることが分かった。 また、前回調査との比較においても、その傾向は同じであることの確認ができた。



	回答 区分	ある (人)	少し ある (人)	あまり ない (人)	ない (人)	合計 (人)
	1	11	41	119	80	251
	2	11	22	10	10	53
	3	56	62	36	15	169
	4	86	114	76	19	295
	5	111	111	56	12	290
	6	112	160	72	15	359
	7	123	97	35	6	261
	8	32	19	9	2	62
	9	5	9	3	8	25
L	合計	547	635	416	167	1765
	回答 区分	ある (%)	少し ある (%)	あまり ない (%)	ない (%)	合計 (%)
	1	5	16	47	32	100
	2	20	42	19	19	100
	3	33	37	21	9	100
	4)	29	39	26	6	100

(5)

12 32

問(6 前回調査(令和2年度)	の状況【年	代別】	
1	ある ■②少し	ある ■3 a	うまりない	■ ④ない	
① 10歳代					
② 2 0 歳代					
③ 3 0 歳代					
④ 4 0 歳代					
⑤ 5 0 歳代					
⑥ 6 0 歳代 ⑦ 7 0 歳代					
880歳代以上					
9 回答しない					
0%	20%	40%	60%	80%	100%

問7 市議会定例会が、年4回(3月・6月・9月・12月) 開催されていることを知っていますか。

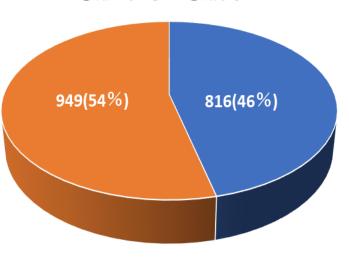
《全体》

集計の結果

年4回開催されていることを「①知っている」方は46%で、前回調査時より13%の減少となった。 一方、「②知らない」方が54%で、こちらは前回調査から13%の増加となった。 なお、前回調査と同様、知らない方が依然、多い状況であった。

問7 市議会定例会が年4回開催されていることを 知っていますか。

■①知っている■②知らない



回答 区分	(人)	(%)
1	816	46
2	949	54
合計	1,765	100

	問7	前回調査 ■①		F度)との ■②知らな		[]
今回						
前回						
Ó		200	400	600	800	1000

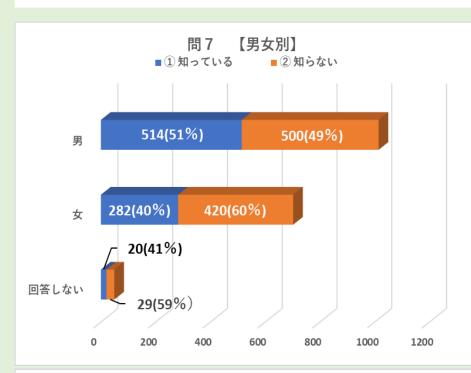
回答 区分	前回 (人)	今回 (人)	差
1	962	816	▲ 146
2	681	949	268
合計	1,643	1,765	122
回答	前回		
区分	(%)	今回 (%)	差
区分	(%)	(%)	a

問7 市議会定例会が、年4回(3月・6月・9月・12月) 開催されていることを知っていますか。

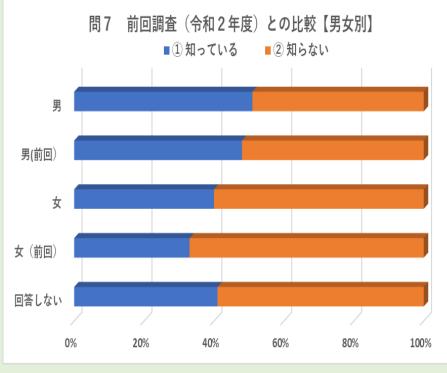
≪男女別≫

集計の結果

「①知っている」については、男性が51%、女性が40%、「②知らない」については、男性が49%、女性が60%で、男性では「①知っている」が多く、女性では「②知らない」が多いとの結果となった。前回との比較では、男性、女性ともに「①知っている」方が増え、「②知らない」方が前回よりも減った結果となった。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	514	282	20
2	500	420	29
合計	1014	702	49
回答 区分	男 (%)	女 (%)	回答 しない (%)
1	51	40	41
2	49	60	59
合計	100	100	100



区分	前回	今回	左
1	48	51	3
2	52	49	▲ 3
合計	100	100	0
回答	女(%)	
回答 区分	女(前回	%) 今回	差
			差 7
区分	前回	今回	

男(%)

回答

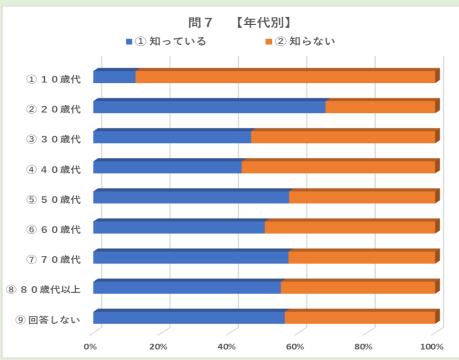
問7 市議会定例会が、年4回(3月・6月・9月・12月) 開催されていることを知っていますか。

≪年代別≫

集計の結果

年代別では、「①知っている」と「②知らない」の比率が概ね半数で推移しているが、10歳代では88%が「②知らない」と回答している。一方、20歳代においては68%が「①知っている」と回答している。

また、前回調査と比較しても、20歳代では「①知っている」方が多いことが分かった。



9 回合しない				/		
09	6	20%	40%	60%	80%	100%
問	7 前回			の状況【年¶ ■②知らない 	代別】	
① 10歳代						
② 20歳代						
③ 3 0 歳代						
④ 4 0 歳代						
⑤ 5 0 歳代						
⑥ 6 0 歳代						
⑦ 7 0 歳代						
⑧ 8 0 歳代以上						
⑨ 回答しない						
09	%	20%	40%	60%	80%	100%

回答	知って いる (人)	知らな い (人)	合計 (人)
1	31	220	251
2	36	17	53
3	78	91	169
4	128	167	295
⑤	166	124	290
6	180	179	359
7	149	112	261
8	34	28	62
9	14	11	25
合計	816	949	1765

区分	知って いる (%)	知らな い (%)	合計 (%)
1	12	88	100
2	68	32	100
3	46	54	100
4	43	57	100
5	57	43	100
6	50	50	100
7	57	43	100
8	55	45	100
9	56	44	100

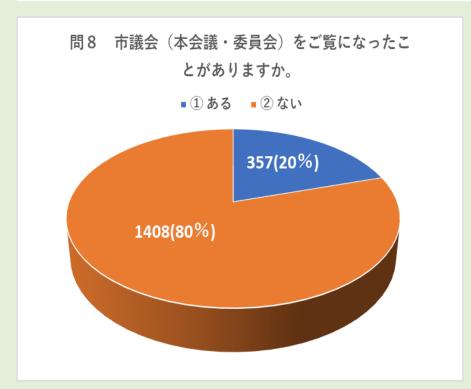
問8 市議会(本会議・委員会)をご覧になったことがありますか

《全体》

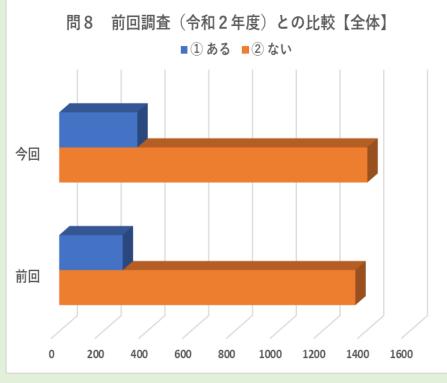
集計の結果

80%の方が「②ない」と回答している。

また、前回調査との比較においても、2%の差であるため、大きな変化は見られなかった。



回答 区分	(人)	(%)
1	357	20
2	1,408	80
合計	1,765	100



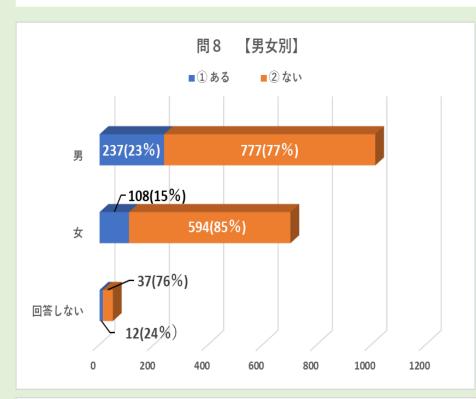
回答 区分	前回 (人)	今回 (人)	差
1	290	357	67
2	1353	1,408	55
合計	1,643	1,765	122
回答	前回	今回	a.e.
区分	(%)	(%)	差
	(%) 18		差 2
区分		(%)	

問8 市議会(本会議・委員会)をご覧になったことがありますか

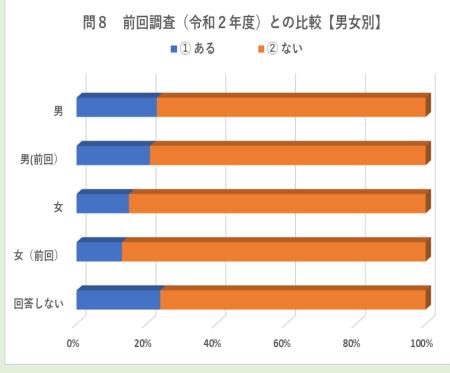
≪男女別≫

集計の結果

「①ある」と回答した方は、男性が23%、女性が15%で、男性の方が女性よりも多かった。 多くの方が市議会をご覧になったことがない状況であるが、前回調査との比較においても同様であり、 特に大きな変化はなかった。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	237	108	12
2	777	594	37
合計	1014	702	49
回答 区分	男 (%)	女 (%)	回答 しない (%)
			しない
区分	(%)	(%)	しない (%)



回答	男(差	
区分	前回	今回	左
1	21	23	2
2	79	77	▲ 2
合計	100	100	0
		0()	
回答	女(70)	、羊
区分	前回	²⁰⁾ 今回	差
			差 2
区分	前回	今回	
区分	前回 13	今回 15	2
区分 ① ②	前回 13 87	今回 15 85	2 A 2

問8 市議会(本会議・委員会)をご覧になったことがありますか

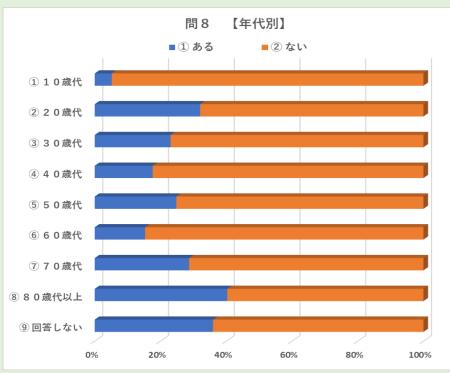
≪年代別≫

集計の結果

全ての年代において、半数以上の方が市議会を見たことがないことを確認した。

「①ある」の回答は、「⑧80歳代以上」が最も多く、次いで、「②20歳代」であった。

なお、前回調査との比較では、「②20 歳代」「③30 歳代」がより多く、「①ある」と回答していることを確認した。



	問8		(令和2年)	度)の状況 ②ない	【年代別】	
① 10歳代						
② 2 0 歳代						
③ 3 0 歳代						
④ 4 0 歳代						
⑤ 5 0 歳代						
⑥ 6 0 歳代						
⑦ 7 0 歳代						
⑧ 80歳代以上						
⑨ 回答しない						
	0%	20%	40%	60%	80%	100%

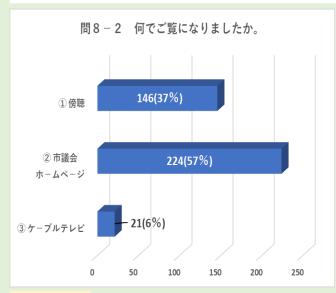
回答 区分	見たこ とある (人)	見たこ とない (人)	合計 (人)
1	13	238	251
2	17	36	53
3	39	130	169
4	52	243	295
5	72	218	290
6	55	304	359
7	75	186	261
8	25	37	62
9	9	16	25
合計	357	1,408	1,765

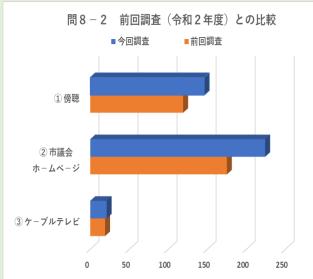
回答 区分	見たこ とある (%)	見たこ とない (%)	合計 (%)
1	5	95	100
2	32	68	100
3	23	77	100
4	18	82	100
5	25	75	100
6	15	85	100
7	29	71	100
8	40	60	100
9	36	64	100

問8-2 何でご覧になりましたか。※問8で「ある」と回答された方

集計の結果

「②市議会ホームページ」で市議会を見たことがある方が一番多く、次いで、「①傍聴」であり、前回調査との比較においても、同様の傾向であることを確認した。来庁せずインターネットを介して、ホームページで市議会を見ている方も多いことを確認した。





《男女別》※男女ごとの割合を記載

	傍	9聴	市議会が	ニームページ	ケーフ	ブルテレビ
総計	146	37%	224	57%	21	6%
男性	105	39%	149	56%	12	5%
女性	39	35%	65	58%	8	7%
回答しない	2	15%	10	77%	1	8%

≪年代別≫※年代ごとの割合を記載

111337711100	1	旁聴	市議会才	ニームページ	ケーフ	ブルテレビ
総計	146	37%	224	57%	21	6%
10歳代	2	1%	6	3%	5	24%
20歳代	3	2%	12	5%	3	15%
30歳代	1	1%	36	16%	5	24%
40歳代	8	6%	47	21%	2	9%
50歳代	14	10%	65	29%	2	9%
60歳代	31	21%	30	13%	1	5%
70歳代	64	44%	16	7%	2	9%
80歳代	21	14%	4	2%	1	5%
回答しない	2	1%	8	4%	0	0%

39 「ふくろい市議会だより(市議会の広報紙)」を読んだことがありますか。

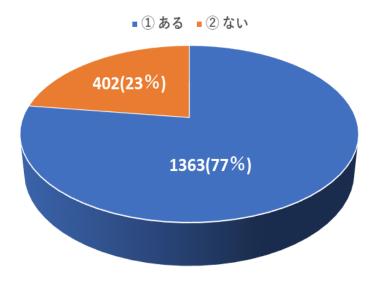
《全体》

集計の結果

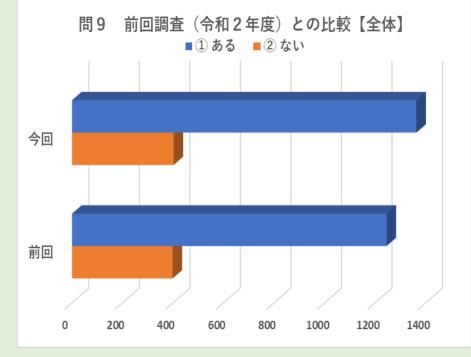
袋井市議会だよりについては、読んだことがある方が 77%おり、前回調査時との比較においても、アンケートに回答いただいた方のなかでは、多くの方に見ていただけていることが確認できた。

また、前回調査との比較においては、読んだことがある方とない方の比率に大きな変化はなかった。

問9 「ふくろい市議会だより」を読んだことがありますか。



回答 区分	(人)	(%)
1	1,363	77
2	402	23
合計	1,765	100



区分	(人)	(人)	左
1	1,245	1,363	118
2	398	402	4
合計	1,643	1,765	122
回答	前回	今回	羊
回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
			差 1
区分	(%)	(%)	

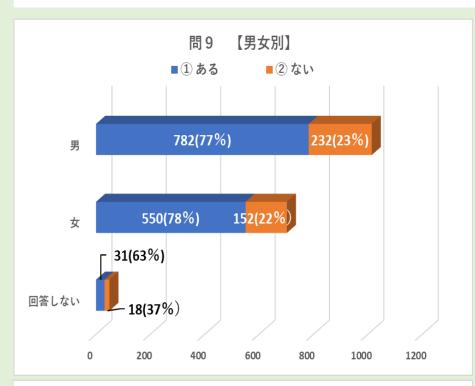
前回

問9 「ふくろい市議会だより(市議会の広報紙)」を読んだことがありますか。

≪男女別≫

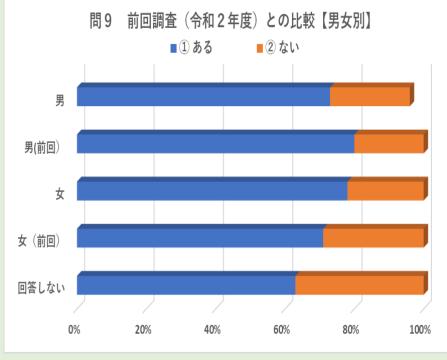
集計の結果

男女別についても、多くの方が「袋井市議会だより」を読んだことがあるとの結果となった。 また、前回との比較では、読んだことがある方が、男性は3%の減、女性は7%の増、読んだことが ない方は、男性が3%の増、女性が7%の減となった。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)	
1	782	550	31	
2	232	152	18	
合計	1014	702	49	

回答 区分	男 (%)	女 (%)	回答 しない (%)
1	77	78	63
2	23	22	37
合計	100	100	100



回答	男(<u> </u>	
区分	前回	今回	差
1	80	77	▲ 3
2	20	23	3
合計	100	100	0

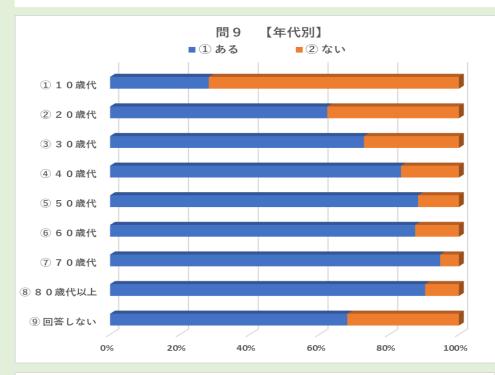
回答	女(%)		¥
区分	前回	今回	差
1	71	78	7
2	29	22	▲ 7
合計	100	100	0

問9 「ふくろい市議会だより(市議会の広報紙)」を読んだことがありますか。

≪年代別≫

集計の結果

年代が上がるにつれて、「①ある」の方が多くなる傾向は前回の調査と同様であった。 今回の調査では70歳代の方が最も多い95%であり、次に80歳代以上が多かった。 なお、変化としては、60歳代が前回よりも若干増加した。



区分	(人)	(人)	(人)
1	71	180	251
2	33	20	53
3	123	46	169
4	246	49	295
5	256	34	290
6	314	45	359
7	247	14	261
8	56	6	62
9	17	8	25
合計	1,363	402	1,765
合計 回答	1,363 ある	402	1,765
回答	ある	ない	合計
回答	ある (%)	ない (%)	合計 (%)
回答 区分 ①	ある (%) 28	ない (%) 72	合計 (%) 100
回答 区分 ① ②	ある (%) 28 62	ない (%) 72 38	合計 (%) 100 100
回答 区分 ① ② ②	ある (%) 28 62 73	ない (%) 72 38 27	合計 (%) 100 100 100
回答 区分 ① ② ③ ④	ある (%) 28 62 73 83	ない (%) 72 38 27 17	合計 (%) 100 100 100 100

90

68

10

32

100

100

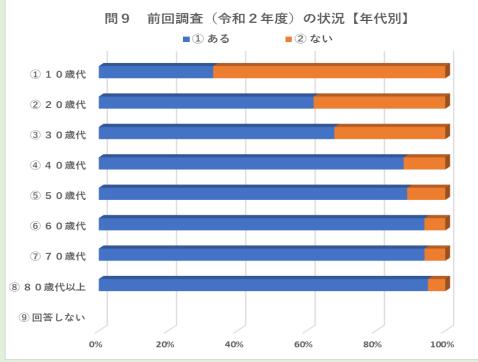
8

9

ある

ない

合計



分析と考察 ≪中盤:問6~問9≫

《分析と考察》

議会への関心については、10歳代から20歳代で低く、特に女性の方が低い傾向にある。新聞購読の低下といった世相の反映もあるが議会から発信する情報が届いていないのではないか。

議会の傍聴については、直接、市役所に来るよりは、インターネットによる視聴の割合が多く、新型コロナウイルス感染症5類移行後においても、時代の流れから、この傾向は今後さらに加速すると思われる。

ただ、議会における活発な議論を直接見ていただくことも、当然重要であり、傍聴の案内や勧誘は、引き続き行う必要がある。

市議会だよりについては、議会活動を伝える重要な手段であり、現在、 広報広聴委員会を組織して作成に当たっているが、体制や活動についても 強化していくべきである。

具体的な対応策 ≪中盤:問6~問9≫

《具体的な対応策》

① 広報広聴委員会の広報・広聴活動の強化

(例:議会モニター制度導入についての研究・検討) (例:各種団体との意見交換など活動の機会の拡充)

(例:市民の興味を引く充実した内容とするための議会広報紙のリニューアル)

(例:プッシュ型(直接的にアプローチする)による議会活動の周知)

(例:タブレットを活用した SNS 発信)

② 議会傍聴の環境整備

(例:託児サービスの提供など)

問10 市議会議員に、自分の意見や要望を伝えていますか。 市議会議員に、自分の意見や要望を伝えようと思いますか。

《全体》

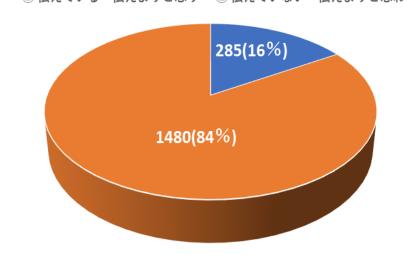
集計の結果

「①伝えている・伝えようと思う」が16%と低く、ほとんどが「②伝えていない・伝えようと思わない」との結果となった。

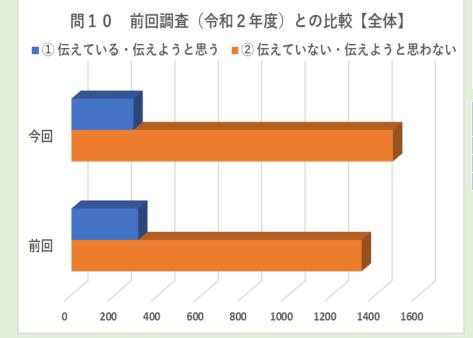
前回調査との比較においても、ほぼ同様の状況であり、大きな変化はなかった。

問10 市議会議員に、自分の意見や要望を伝えていますか。

■ ① 伝えている・伝えようと思う ■ ② 伝えていない・伝えようと思わない



回答 区分	(人)	(%)
1	285	16
2	1,480	84
合計	1,765	100



回答 区分	前回 (人)	今回 (人)	差
1	307	285	▲22
2	1,336	1,480	144
合計	1,643	1,765	122

回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
1	19	16	▲ 3
2	81	84	3
合計	100	100	0

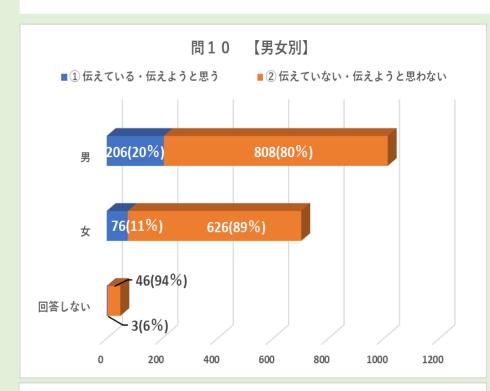
問10 市議会議員に、自分の意見や要望を伝えていますか。 市議会議員に、自分の意見や要望を伝えようと思いますか。

≪男女別≫

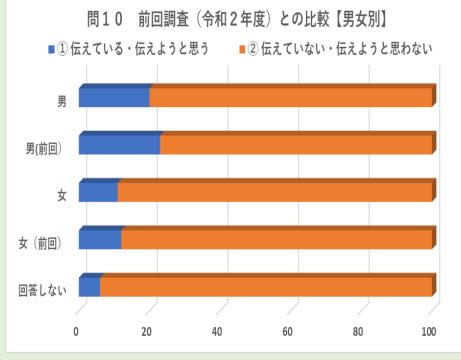
集計の結果

「①伝えている・伝えようと思う」は男性では 20%、女性では約 11%で「②伝えていない・伝えようと思わない」は男性では 80%、女性では 89%との結果となった。

前回調査との比較を見ても、若干の違いはあるものの、ほぼ同様の状況で、ほとんどの方が「②伝えていない・伝えようと思わない」であることが確認できた。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	206	76	3
2	808	626	46
合計	1014	702	49
回答 区分	男 (%)	女 (%)	回答 しない (%)
			しない
区分	(%)	(%)	しない (%)



回答	男(%)		差
区分	前回	今回	左
1	23	20	▲ 3
2	77	80	3
合計	100	100	0
回答	女(%)	44
回答 区分	女(前回	%) 今回	差
			差 ▲ 1
区分	前回	今回	

問10 市議会議員に、自分の意見や要望を伝えていますか。

市議会議員に、自分の意見や要望を伝えようと思いますか。

≪年代別≫

集計の結果

どの年代を見ても、多くの方が「②伝えていない・伝えようと思わない」との結果となった。 前回調査と比較してもほぼ同様であり、特に 20 歳代では 90%以上の方が「②伝えていない・伝えようと思わない」との結果となった。



		調査(令和			
■① 伝えてい	る・伝えよう	と思う ■	■② 伝えてい	ない・伝えよ	うと思わない
① 10歳代					
② 2 0 歳代					
③ 3 0 歳代					
⑤ 5 0 歳代					
⑥ 6 0 歳代					
⑦ 7 0 歳代					
⑧ 8 0 歳代以上					
9 回答しない 0%	20%	40%	60%	80%	100%

回答 区分	伝えて いる (人)	伝えて いない (人)	合計 (人)
1	49	202	251
2	4	49	53
3	18	151	169
4	28	267	295
5	44	246	290
6	57	302	359
7	67	194	261
8	17	45	62
9	1	24	25
合計	285	1,480	1,765

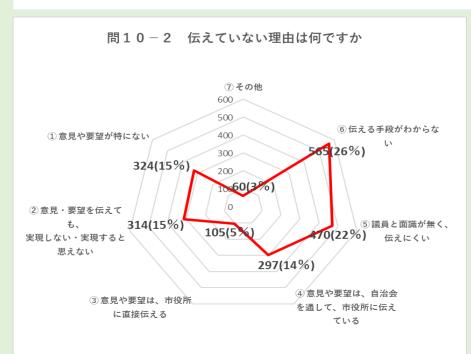
回答 区分	伝えて いる (%)	伝えて いない (%)	合計 (人)
1	20	80	100
2	8	92	100
3	11	89	100
4	9	91	100
5	15	85	100
6	16	84	100
7	26	74	100
8	27	73	100
9	4	96	100

問10-2 伝えていない理由は何ですか。

※問10で「伝えていない」と回答された方

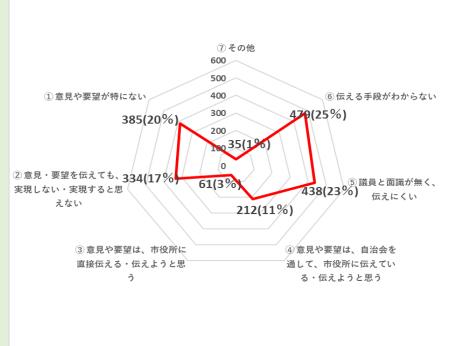
集計の結果

伝えていない理由は、「⑥伝える手段が分からない」が26%で最も多い結果となった。 また、前回との比較でも、「⑥伝える手段が分からない」が最も多く、概ね同じ傾向ではあるが、今 回調査との比較においては、「④意見や要望は、自治会を通して、市役所に伝えている」の3%増加、 「①意見や要望が特にない」の5%減少が大きな違いであった。



回答 区分	人)	(%)
1	324	15
2	314	15
3	105	5
4	297	14
5	470	22
6	565	26
7	60	3
合計	2,135	100

問10-2 前回調査(令和2年度調査)の状況



回答 区分	(人)	(%)
1	385	20
2	334	17
3	61	3
4	212	11
5	438	23
6	479	25
7	35	1
合計	1,944	100

問10-2 伝えていない理由は何ですか。

≪その他【60件】の主な理由≫

⑤その他〔主な理由〕

- ・意見や要望は、議員や役所に伝えるのではなく、自ら課題解決をしたい。
- 伝える機会がない
- ・議員に会える要望の大きさの判断に迷う
- ・関係性が高い人などの意見しか通らない
- ・地域から市議会議員が出ていない

≪男女別≫※男女ごとの割合を記載

	意見や要望が 特にない	実現しない・ 実現するとは 思えない	市役所に直接 伝える	自治 会 を通し て伝える	議員と面識が なく伝えにく い	伝える手段が 分からない	その他
総計	15.2%	14.7%	4.9%	13.9%	22.0%	26.5%	2.8%
男性	14.0%	14.0%	5.5%	17.8%	22.0%	23.4%	3.3%
女性	17.0%	15.1%	4.0%	9.2%	22.0%	30.6%	2.1%
回答しない	11.8%	20.0%	7.0%	9.4%	21.2%	25.9%	4.7%

≪年代別≫※年代ごとの割合を記載

	意見や要望が 特にない	実現しない・ 実現するとは 思えない	市役所に直接 伝える	自治会を通し て伝える	議員と面識が なく伝えにく い	伝える手段が 分からない	その他
10歳代	45.1%	22.7%	_	_	10.8%	19.4%	2.0%
20歳代	15.2%	6.3%	5.0%	3.8%	31.7%	34.2%	3.8%
30歳代	9.9%	16.0%	3.7%	5.3%	24.7%	37.9%	2.5%
40歳代	10.5%	14.0%	3.4%	8.6%	25.2%	35.5%	2.8%
50歳代	13.1%	11.2%	7.5%	14.0%	24.6%	26.3%	3.3%
60歳代	9.7%	13.4%	5.0%	23.1%	21.4%	24.2%	3.2%
70歳代	10.3%	15.7%	8.2%	24.5%	23.1%	15.7%	2.5%
80歳代以上	26.9%	7.7%	5.7%	23.0%	21.2%	13.5%	2.0%
回答しない	3.2%	38.7%	3.2%	12.9%	22.6%	19.4%	_

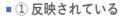
門11 市議会に市民の声が反映されていると思いますか。

《全体》

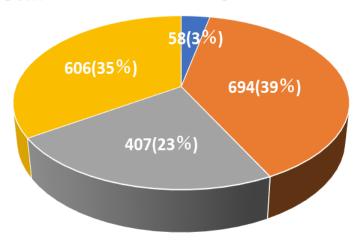
集計の結果

「②ある程度反映されている」39%で最も多く、次いで「④分からない」が35%であった。 また、前回調査との比較では、「②ある程度反映されている」が4%減少し、「③反映されていない」が4%増加しているが、傾向としては大きな変化はなかった。

問11 市議会に、市民の声が反映されていると思 いますか。

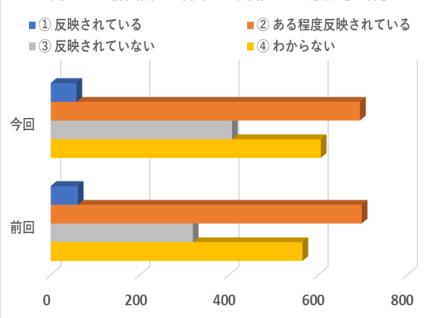


- ② ある程度反映されている
- ③ 反映されていない
- **4** わからない



回答 区分	人	(%)
1	58	3
2	694	39
3	407	23
4	606	35
合計	1,765	100

問11 前回調査(令和2年度)との比較【全体】



回答	前回	今回	差
区分	(人)	(人)	左
1	61	58	▲ 3
2	698	694	_ 4
3	319	407	88
4	565	606	41
合計	1,643	1,765	122

回答	前回	今回	差
区分	(%)	(%)	<u> </u>
1	4	3	▲ 1
2	43	39	_ 4
3	19	23	4
4	34	35	1
合計	100	100	0

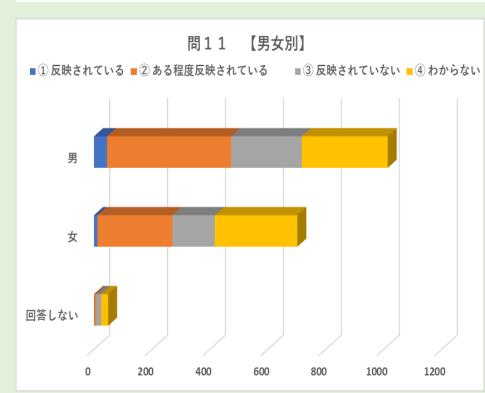
問11 市議会に市民の声が反映されていると思いますか。

《男女別》

集計の結果

「②ある程度反映されている」が最も多く、男性では42%、女性では37%であった。

なお、前回調査との比較においては、男性の「②ある程度反映されている」が5%減少し、女性は「④ 分からない」が3%減少した。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	45	12	1
2	428	259	7
3	244	146	17
4	297	285	24
合計	1,014	702	49

回答 区分	男 (%)	女 (%)	回告 しない (%)
1	5	2	2
2	42	37	14
3	24	21	35
4	29	40	49
合計	100	100	100

問	11 前回	回調査(令	和2年度)	との比較【	男女別】	
	されている			②ある程度反		3
■ ③ 反映	されていなり	[,	_	④ わからない 「	\	
男						
男(前回)						
女						
女(前回)						
回答しない					/	
0		20	40	60	80	100

回答	男(¥	
区分	前回	今回	差
1	5	5	0
2	47	42	▲ 5
3	20	24	4
4	28	29	1
合計	100	100	0
C Arte		04)	

	~ \	→	
区分	前回	今回	差
1	2	2	0
2	36	37	1
3	19	21	2
4	43	40	▲ 3
合計	100	100	0

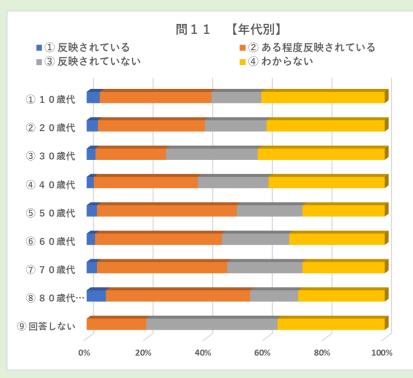
問11 市議会に市民の声が反映されていると思いますか。

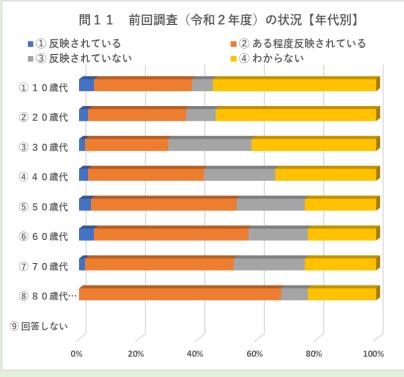
《年代別》

集計の結果

全体的に「②ある程度反映されている」と「④分からない」が多く、次いで「③反映されていない」 との結果となった。

また、前回調査との比較については、50歳代から80歳代以上の「④分からない」が若干増加し、10歳代から20歳代の「④分からない」が減少していることを確認できた。





回答 区分	されて いる (人)	ある程度 されている (人)	されて いない (人)	わから ない (人)
1	11	94	42	104
2	2	19	11	21
3	5	40	52	72
4	7	103	70	115
5	10	136	64	80
6	10	153	81	115
7	9	114	66	72
8	4	30	10	18
9	0	5	11	9
合計	58	694	407	606

回答 区分	されて いる (%)	ある程度 されている (%)	されて いない (%)	わから ない (%)	合計 (%)
1	5	37	17	41	100
2	4	36	21	39	100
3	3	24	31	42	100
4	2	35	24	39	100
5	3	47	22	28	100
6	3	43	22	32	100
7	3	44	25	28	100
8	7	48	16	29	100
9	0	20	44	36	100

問12 今の市議会をどのように評価しますか。

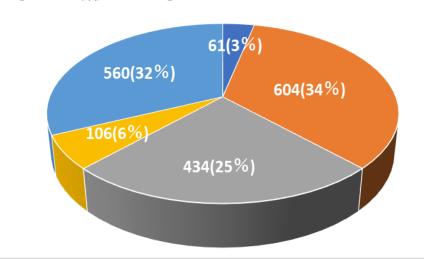
《全体》

集計の結果

「②ある程度評価する」が34%で最も多く、次いで、「⑤わからない」が32%との結果となった。 また、前回調査との比較においては、ほぼ同様の比率となっているため、大きな変化はなかった。

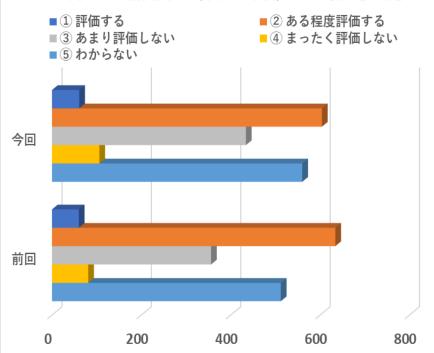
問12 今の市議会をどのように評価しますか。

- ① 評価する
- ② ある程度評価する ③ あまり評価しない
- ④ まったく評価しない ⑤ わからない



回答 区分	(人)	(%)
1	61	3
2	604	34
3	434	25
4	106	6
5	560	32
合計	1,765	100

問12 前回調査(*	令和2年度)	との比較	【全体】
------------	--------	------	------



回答	前回	今回	差
区分	(人)	(人)	左
1	60	61	1
2	634	604	▲ 30
3	356	434	78
4	81	106	25
⑤	512	560	48
合計	1,643	1,765	122

回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
1	4	3	▲ 1
2	38	34	_4
3	22	25	3
4	5	6	1
⑤	31	32	1
合計	100	100	Ο

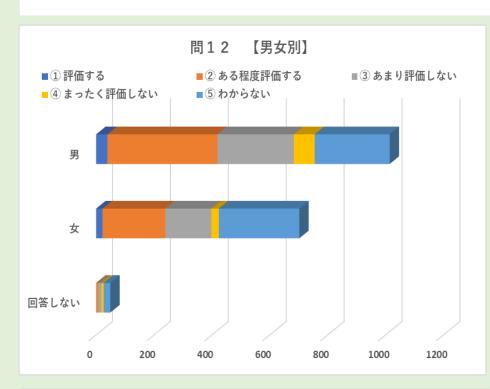
問12 今の市議会をどのように評価しますか。

《男女別》

集計の結果

「①評価する」及び「②ある程度評価する」との肯定的意見の合計が、男性では 41%、女性では 34% であり、「③あまり評価しない」及び「④まったく評価しない」との否定的意見の合計が、男性では 33%、女性では 27%との結果となった。

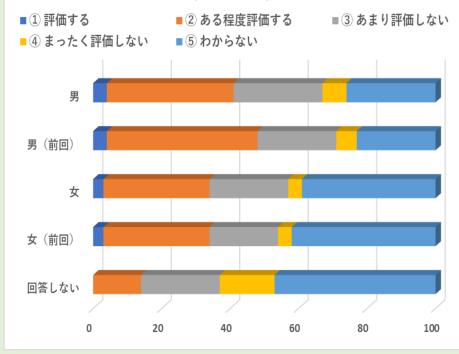
前回調査との比較では、男性の「②ある程度評価する」が7%減少となった。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	39	22	0
2	380	217	7
3	264	159	11
4	72	26	8
⑤	259	278	23
合計	1,014	702	49

男 (%)	女 (%)	回答 しない (%)
4	3	0
37	31	14
26	23	23
7	4	16
26	39	47
100	100	100
	(%) 4 37 26 7 26	(%) (%) 4 3 37 31 26 23 7 4 26 39





回答	男(差	
区分	前回	今回	左
1	4	4	0
2	44	37	▲ 7
3	23	26	3
4	6	7	1
6	23	26	3
合計	100	100	0

	XI	₩	
区分	前回	今回	差
1	3	3	0
2	31	31	0
3	20	23	3
4	4	4	0
⑤	42	39	▲ 3
合計	100	100	0

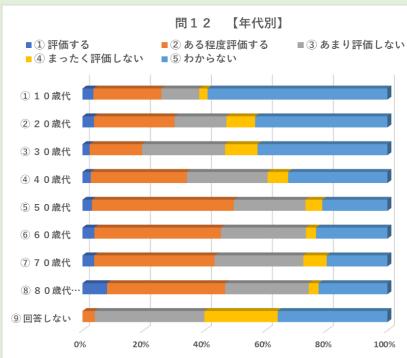
問12 今の市議会をどのように評価しますか。

《年代別》

集計の結果

「①評価する」及び「②ある程度評価する」との肯定的意見が最も多い年代は50歳代であり、最も少ないのは30歳代であった。(「⑨回答しない」を除く)

なお、前回調査との比較では、80歳代以上の方において、前回調査では大部分が「②ある程度評価する」だったが、今回の調査では肯定的意見が減少し、他の年代と同様、評価が分散された。



問12 前	回調査	(令和2年月	度)の状況	【年代別】	
■① 評価する ■ ④ まったく評価しな	_		iする ■	③ あまり評価	面しない
① 10歳代					
② 2 0 歳代					
③ 3 0 歳代					
④ 4 0 歳代					
⑤ 5 0 歳代					
⑥ 6 0 歳代					
⑦ 7 0 歳代					
⑧ 8 0 歳代…					
⑨ 回答しない					
0%	20%	40%	60%	80%	100%

回答 区分	評価 する (人)	ある程度 評価する (人)	あまり 評価しない (人)	評価 しない (人)	わから ない (人)	合計 (人)
1	9	56	31	7	148	251
2	2	14	9	5	23	53
3	4	29	46	18	72	169
4	8	93	78	20	96	295
6	9	135	68	16	62	290
6	14	149	100	12	84	359
7	10	103	76	20	52	261
8	5	24	17	2	14	62
9	0	1	9	6	9	25
合計	61	604	434	106	560	1,765
回答 区分	評価 する (%)	ある程度 評価する (%)	あまり 評価しない (%)	評価 しない (%)	わから ない (%)	合計 (%)
1	4	22	12	3	59	100
2	4	27	17	9	43	100
3	2	17	27	11	43	100
4	3	31	26	7	33	100
5	3	47	23	6	21	100
6	4	42	28	3	23	100
7	4	39	29	8	20	100
8	8	39	27	3	23	100
9	0	4	36	24	36	100

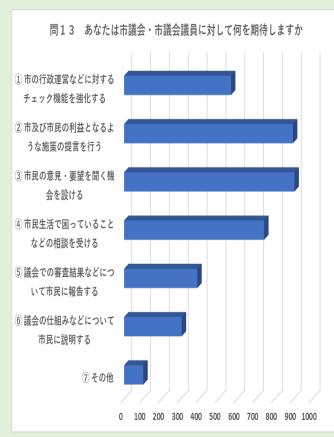
問13 あなたは、市議会・市議会議員に対して、何を期待しますか。

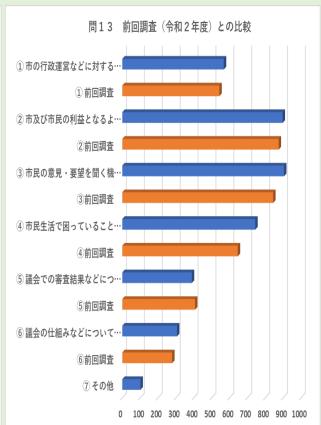
《全体》

集計の結果

「②市及び市民の利益となるような施策の提言を行う」と「③市民の意見・要望を聞く機会を設ける」が最も多かった。

また、前回調査との比較においては、全体的に大きな変化はなかった。





⑤その他〔主な意見〕

- インターネット(YouTube等)を活用したオープンな議会運営
- ・インターネット、SNSなど活用して市民の声を届けられる整備をして頂きたい。
- 各議員の議会以外の活動を取り上げてほしい
- 要望を市役所に伝えるだけでなく、自ら課題解決に向けた具体的行動を。
- ・行政と市民との連携・協力する要としての役割を担ってほしい。
- 市政や制度を深く学び、正しく理解し、議員としての品位を保つこと。(言動や行動)

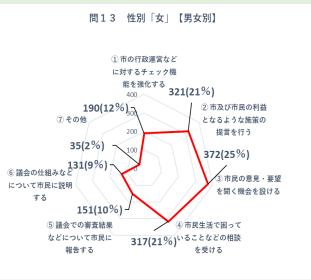
問13 あなたは、市議会・市議会議員に対して、何を期待しますか。

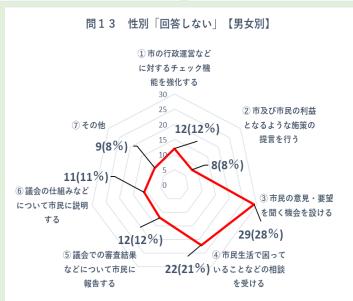
《男女別》

集計の結果

男性においては、「②市及び市民の利益となるような施策の提言を行う」、女性においては「③市民の意見・要望を聞く機会を設ける」が最も多く、男女別では、ほぼ同様の結果であることが確認できた。







《今回調査》※男女ごとの割合を記載

	市の行政運営 などに対する チェック機能 を強化	市及び市民の 利益となるよ うな施策の提 言を行う	市民の意見・ 要望を聞く機 会を設ける	市民生活で困 っていること などの相談を 受ける	議会での審査 結果などにつ いて市民に報 告する	議会の仕組み などについて 市民に説明す る	その他
総計	14.66%	22.74%	23.34%	18.69%	10.04%	7.90%	2.63%
男性	16.24%	24.49%	22.32%	17.08%	10.03%	7.27%	2.57%
女性	12.52%	21.16%	24.52%	20.90%	9.95%	8.64%	2.31%
回答しない	11.65%	7.77%	28.16%	21.36%	11.65%	10.68%	8.73%

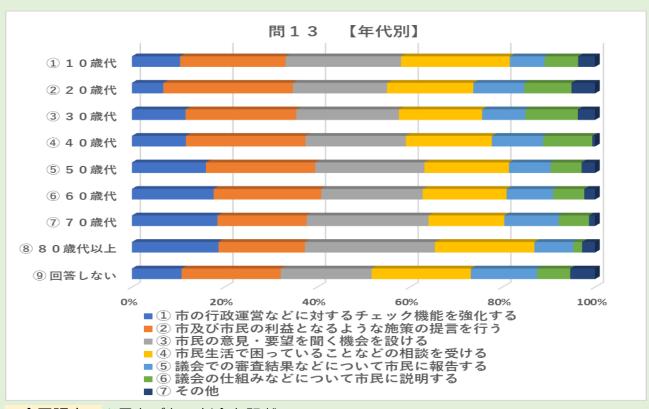
問13 あなたは、市議会・市議会議員に対して、何を期待しますか。

《年代別》

集計の結果

20歳代では「②市及び市民の利益となるような瀬策の提言」が他の年代より多く、10歳代、80歳代が「④困っていることの相談」が他の年代よりも多かった。

また、他の項目については他の年代ともにほぼ同じ割合であった。



≪今回調査≫※男女ごとの割合を記載

	市の行政運営 などに対する チェック機能 を強化	市及び市民の 利益となるよ うな施策の提 言を行う	市民の意見・ 要望を聞く機 会を設ける	市民生活で困 っていること などの相談を 受ける	議会での審査 結果などにつ いて市民に報 告する	議会の仕組み などについて 市民に説明す る	その他
10歳代	10.41%	22.76%	24.94%	23.49%	7.51%	7.26%	3.63%
20歳代	6.78%	27.97%	20.34%	18.64%	11.01%	10.17%	5.09%
30歳代	11.58%	23.89%	22.17%	17.98%	9.36%	11.33%	3.69%
40歳代	11.65%	25.81%	21.68%	18.57%	11.06%	10.62%	0.61%
50歳代	15.98%	23.59%	23.59%	18.27%	8.98%	6.7%	2.89%
60歳代	17.64%	23.23%	21.90%	18.13%	10.10%	6.69%	2.31%
70歳代	18.46%	19.26%	26.32%	16.37%	11.72%	6.58%	1.29%
80歳代以上	18.69%	18.69%	28.04%	21.50%	8.41%	1.87%	2.80%
回答しない	10.71%	21.43%	19.64%	21.43%	14.29%	7.14%	5.36%

分析と考察 ≪中盤:問10~問13≫

《分析と考察》

議会への関心度向上を図るうえで、議員個人を知ってもらうことも大事だが、議会全体としての取り組みを周知することも必要である。

議会の評価については厳しいものがあり、特に20歳代~30歳代の評価が非常に低かった。これまでの設問に対する回答からも、若年層や女性にターゲットを絞った取組が必要ではないか。

また、市議会への関心と評価、市民の声の反映と評価については、それ ぞれ相関性が認められ、議会が評価されるポイントとして重要視すべきで ある。

議員への期待は、形式的な報告よりは、市や市民の利益となるような施 策の提言、意見聴取や相談など、市民との関わりを重視する傾向にある。 議員個人・議会全体の活動において、活動内容の報告も重要であるが、市 民の声が届くような機会を創出することへの配意も必要ではないか。

具体的な対応策 ≪中盤:問10~問13≫

《具体的な対応策》

① 市民と意見交換する機会の拡充

(例:小学校区・コミュニティセンター単位、各種団体等)

② 若年層や女性を対象とした議会活動

(例:議会報告会の拡充、学校への出前講座)

(例: 若年層や女性が関心を持つ話題の提供)

③ 市政に対する政策提言能力の向上

(例:一般質問における内容の充実)

(例:議会からの政策立案・条例制定に向けた先進事例の研究)

Ⅳ 市議会議員の定数について伺います。≪後半:問14~問15≫

【市民アンケート・高校生アンケート共通】

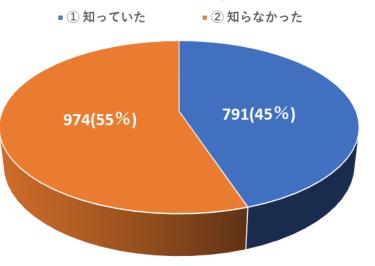
問14 現在の袋井市議会議員の定数が20人であることを知っていましたか。

《全体》

集計の結果

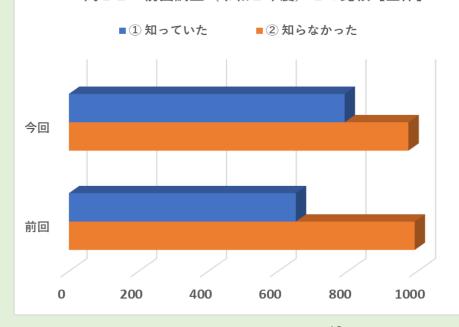
「①知っていた」が45%、「②知らなかった」が55%で、知らなかった方が若干多い結果となった。 前回との比較においては、「①知っていた」が5%増え、「②知らなかった」が5%減少したが、大きな変化はなかった。

問14 現在の議員定数が20人であることを知っていましたか。



回答 区分	(人)	(%)
1	791	45
2	974	55
合計	1,765	100

胆 1 4	2 前后	可到本 (今和 つ	年度)	との比較	【今休】
向工。	ᇫᆒᇉ	リ調宜(守和と	平尺)	との比戦	【王14】



回答	前回	今回	差
区分	(人)	(人)	左
1	651	791	140
2	992	974	▲ 18
合計	1,643	1,765	122

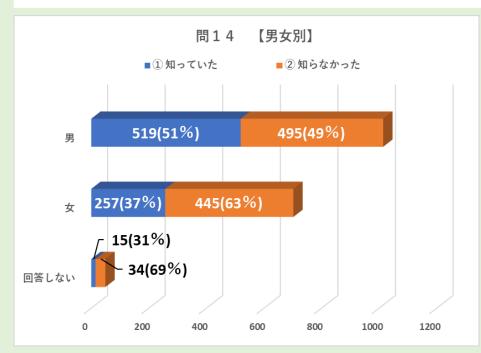
回答	前回	今回	¥
区分	(%)	(%)	差
1	40	45	5
2	60	55	▲ 5
合計	100	100	0

問14 現在の袋井市議会議員の定数が20人であることを知っていましたか。

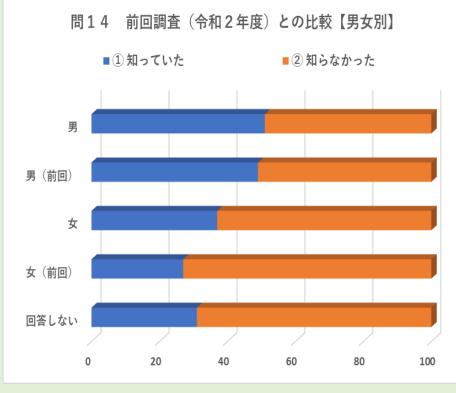
《男女別》

集計の結果

「男女別」では、男性で51%、女性で37%の方が「①知っていた」と回答している。 男性の半数が定数が20人であることを知っており、女性では約6割が知らない結果となった なお、前回調査との比較においては、今回、女性の「①知っていた」が、前回よりも10%増加したことを確認できたが、「②知らなかった」の割合は女性の方が多い傾向にあることも確認できた。



<i>γ</i>
5
4
9
1
1



回答	男(%)		差
区分	前回	今回	左
1	49	51	2
2	51	49	▲ 2
合計	100	100	0
	女(%)		
回答	女(%)	¥
回答 区分	女(前回	%) 今回	差
			差 10
区分	前回	今回	
区分	前回 27	今回 37	10

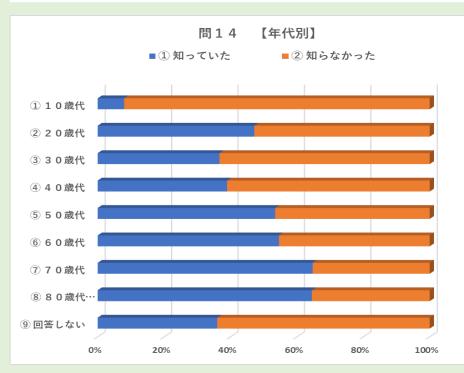
問14 現在の袋井市議会議員の定数が20人であることを知っていましたか。

《年代別》

集計の結果

年代別では、10歳代の「①知っている」は8%で、ほとんど知らない状況であるが、20歳代以降は 急激に増えることを確認した。

また、前回調査との比較においても、概ね同じ状況であるが、20歳代で急激に増加して、以降、30歳代で一時的に減少することも、前回調査と同様の傾向であることを確認した。



問14 前回調査(令和2年度)の状況【年代別】					
	■①知って	ていた	■②知:	らなかった	
① 10歳代					
② 2 0 歳代					
③ 3 0 歳代					
④ 4 0 歳代					
⑤ 5 0 歳代					
⑥ 6 0 歳代					
⑦ 7 0 歳代					
⑧ 8 0 歳代…					
⑨ 回答しない					
0%	20%	40%	60%	80%	100%

回答	知って いた (人)	知らな かった (人)	合計 (人)
1	20	231	251
2	25	28	53
3	62	107	169
4	115	180	295
⑤	155	135	290
6	196	163	359
7	169	92	261
8	40	22	62
9	9	16	25
合計	791	974	1,765

回答 区分	知り いた (%)	利りな かった (%)	合計 (%)
1	8	92	100
2	47	53	100
3	37	63	100
4	39	61	100
5	53	47	100
6	55	45	100
7	65	35	100
8	65	35	100
9	36	64	100

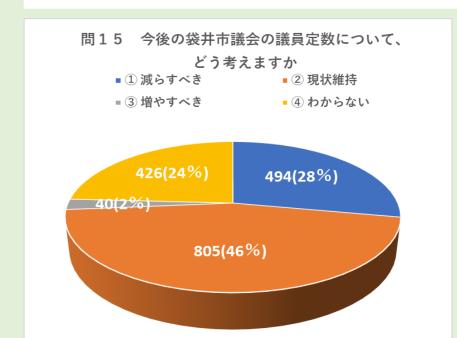
問15 今後の袋井市議会議員の議員定数について、どう考えますか。

《全体》

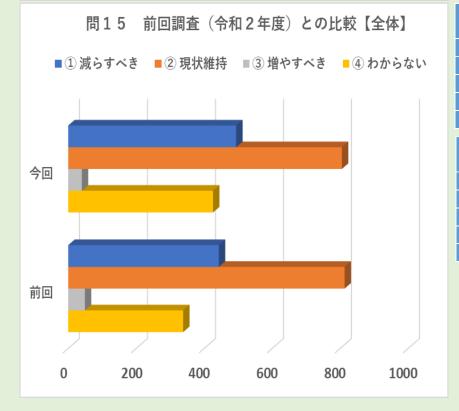
集計の結果

「②現状維持」が 1765 人中 805 人で最も多く、次いで「③減らすべき」が 1765 人中 494 人と の結果となった。

また、前回調査との比較においては、傾向に大きな違いはなく、「②現状維持」が49%から46%へ減少、「④分からない」が21%から24%へ3%増加していることが確認できた。



回答 区分	(人)	(%)
1	494	28
2	805	46
3	40	2
4	426	24
合計	1,765	100



回答 区分	前回 (人)	今回 (人)	差
1	443	494	51
2	813	805	▲ 8
3	49	40	▲ 9
4	338	426	88
合計	1,643	1,765	122

回答 区分	前回 (%)	今回 (%)	差
1	27	28	1
2	49	46	▲ 3
3	3	2	▲ 1
4	21	24	3
合計	100	100	0

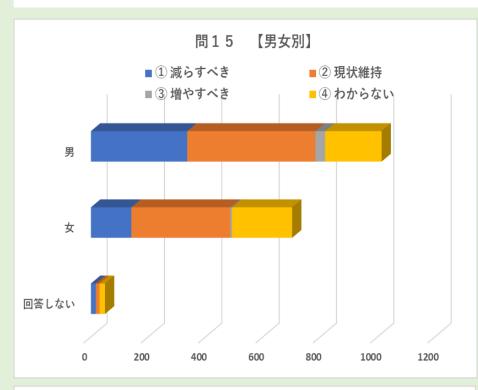
問15 今後の袋井市議会議員の議員定数について、どう考えますか。

《男女別》

集計の結果

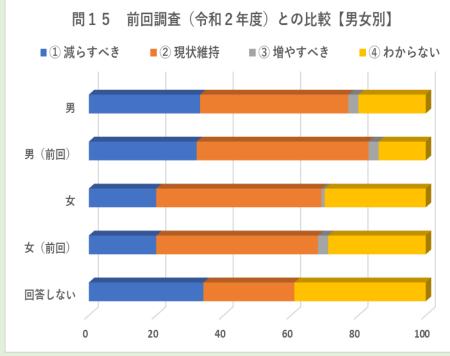
「②現状維持」が男性 44%、女性 49%で最も多く、前回調査と比較すると、「②現状維持」が男性が 51%から 44%で7%減少し、女性では 48%から 49%で1%上昇した結果となった。

なお、次いで男性で多いのが「①減らすべき」33%であり、女性では「④わからない」が30%であることを確認できた。



回答 区分	男 (人)	女 (人)	回答 しない (人)
1	336	141	17
2	447	345	13
3	34	6	0
4	197	210	19
合計	1,014	702	49

回答 区分	男 (%)	女 (%)	回答 しない (%)	
1	33	20	34	
2	44	49	27	
3	3	1	0	
4	20	30	39	
合計	100	100	100	



回答	男(差	
区分	前回	今回	左
1	32	33	1
2	51	44	▲ 7
3	3	3	0
4	14	20	6
合計	100	100	0

回答	女(差	
区分	前回	今回	左
1	20	20	0
2	48	49	1
3	3	1	▲2
4	29	30	1
合計	100	100	0

問15 今後の袋井市議会議員の議員定数について、どう考えますか。

《年代別》

集計の結果

年代別においては、「②現状維持」が各年代において 28%から 51%で最も多いとの結果となった。 なお、「①減らすべき」の比率が高いのは 70 歳代、「②現状維持」は 60 歳代、「③増やすべき」 は 80 歳代、「④分からない」は 10 歳代との結果となった。



問14	前回調査	(令和2年	度)の状況	【年代別】	
■① 減らすべ	■②現	状維持 ■	③ 増やすべき	■④わか	らない
① 10歳代					
② 2 0 歳代					
③ 3 0 歳代					
④ 4 0 歳代					
⑤ 5 0 歳代					
⑥ 6 0 歳代					
⑦ 7 0 歳代					
⑧ 8 0 歳代…					
⑨ 回答しない					
0%	20%	40%	60%	80%	100%

回答 区分	減らす べき (人)	現状 維持 (人)	増やす べき (人)	分から ない (人)	合計 (人)
1	9	121	6	115	251
2	13	25	0	15	53
3	55	68	1	45	169
4	88	115	8	84	295
6	96	135	2	57	290
6	111	182	11	55	359
7	104	119	8	30	261
8	10	33	4	15	62
9	8	7	0	10	25
合計	494	805	40	426	1,765

回答	減らす べき (%)	現状 維持 (%)	増やす べき (%)	分から ない (%)	合計 (人)
1	4	48	2	46	100
2	25	47	0	28	100
3	33	40	1	26	100
4	30	39	3	28	100
6	33	46	1	20	100
6	31	51	3	15	100
7	40	46	3	11	100
8	16	53	7	24	100
9	32	28	0	40	100

問15-2 袋井市議会議員の定数は、何人が適正だと考えますか。

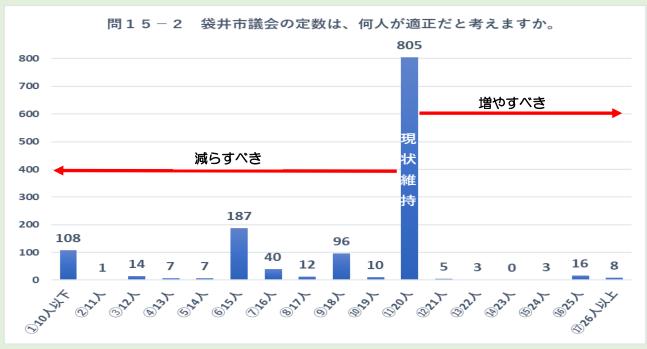
※問15で「 ① 減らすべき」及び「 ③ 増やすべき」と回答された方

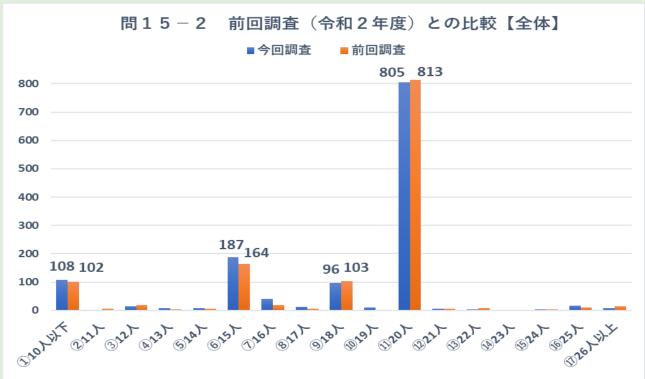
《全体》

集計の結果

「①減らすべき」及び「③増やすべき」と回答した方(人数未回答者除く)のうち、適正と考える人 数にばらつきはあるものの、ある一定の人数に集中していることが確認できた。

現状維持「20人」の805人を除くと、特に「⑥15人」「⑨18人」に集中していることが確認で きた。なお、前回調査との比較においては、この傾向が前回調査でも同じことを確認できた。





問15-2 袋井市議会議員の定数は、何人が適正だと考えますか。

※問15で「 ① 減らすべき」「 ③ 増やすべき」と回答された方

《増やすべきと回答した方の内訳》

集計の結果

「増やすべき」と回答した方40人中、「25人が適正」と回答された方の割合が45.71%で最も多 い結果となった。

なお、男女別、年齢別においても「25人が適正」との回答が多いことが確認できた。

≪男女別≫※男女ごとの割合を記載

	21人	22人	23人	24人	25人	26人~
総計	14.29%	8.57%	_	8.57%	45.71%	22.86%
男性	10.35%	10.35%	_	10.35%	44.82%	24.13%
女性	33.33%	_	_	_	50.00%	16.67%
回答しない	_	_	_	_	_	_

≪年代別≫※年代ごとの割合を記載

	21人	22人	23人	24人	25人	26人~
10歳代	_	_	_	_	100%	_
20歳代	_	_	_	_	_	_
30歳代	_	_	_	_	_	100%
40歳代	12.50%	_	_	12.50%	37.50%	37.50%
50歳代	_	50.00%	_	_	_	50.00%
60歳代	27.27%	_	_	_	54.55%	18.18%
70歳代	12.50%	25.00%	_	12.50%	37.50%	12.50%
80歳代	_	_	_	25.00%	75.00%	_
回答しない	_	_	_	_	_	_

問15-2 袋井市議会議員の定数は、何人が適正だと考えますか。

※問15で「① 減らすべき」「③ 増やすべき」と回答された方

《減らすべきと回答した方の内訳》

集計の結果

「減らすべき」と回答した方 494 人中、「15 人が適正」と回答された方の割合が 38.80%で最も多い結果となった。

次いで「14人以下」が28.42%、その次が「18人」で19.91%との結果となった。

《男女別》※男女ごとの割合を記載(%)

	~14人	15人	16人	17人	18人	19人
総計	28.42%	38.80%	8.30%	2.50%	19.91%	2.07%
男性	30.09%	37.69%	9.73%	1.82%	18.85%	1.82%
女性	22.80%	41.91%	5.15%	4.41%	22.79%	2.94%
回答しない	41.18%	35.29%	5.88%	_	17.65%	_

≪年代別≫※年代ごとの割合を記載

	~14人	15人	16人	17人	18人	19人
10歳代	_	_	_	_	-	_
20歳代	7.69%	23.08%	38.46%	7.69%	15.39%	7.69%
30歳代	42.59%	35.19%	5.56%	3.70%	11.11%	1.85%
40歳代	39.08%	40.23%	5.75%	2.30%	12.64%	_
50歳代	25.00%	33.33%	11.46%	3.13%	26.04%	1.04%
60歳代	21.63%	48.65%	9.00%	1.80%	18.02%	0.9%
70歳代	25.24%	35.92%	5.83%	1.94%	26.21%	4.86%
80歳代	_	40.00%	_	_	50.00%	10.00%
回答しない	62.50%	37.50%	_	_	_	_

分析と考察 ≪後半:問14~問15≫

《分析と考察》

議員定数が20人という認知度については、男性のほぼ半数、女性の6割以上が知らないという回答であり、10歳代(大多数が高校生)にはほとんど知られておらず、また、30歳代~40歳代の認知度も低く、これまでの設問に対する回答の状況からも、市議会への関心の低さが伺える。

議員定数への考えについては、全体の約5割が「現状維持」と回答し、「わからない」という回答は、全体の約2割という結果であった。また、「減らすべき」という回答は、全体の約3割であり、男女別で見ると、女性よりも男性の割合が高かった。

「現状維持」が多い状況については、定数が 20 人であることを知らない方が5割を超えていることや、議会への評価についても「分からない」と回答した方が3割いる状況などから、適正な人数を判断することが困難なため「現状維持」を選択していることも想定される。市民から評価をいただくための材料をより多く提供するため、議会・議員活動を知っていただくことの重要性と、市民に説明できる議員定数に対する考え方を明確にしていく必要性が生じている。

具体的な対応策 ≪後半:問14~問15≫

《具体的な対応策》

議員定数は、袋井市議会基本条例で、『市政の現状及び課題、 今後の予測等を十分に考慮するとともに、市民の意見を反映して 決定するものとする』とされています。

議員定数を検討する場合には、市民意見の反映や行政改革の推進、また、議会活動に対する評価などの様々な視点がありますが、合理的な基準がないのが実情です。

このため、議員定数のあり方については、アンケート調査で出された市民の意見をはじめ、市民団体の意見・要望等を参考にし、必要とする議員定数の背景・経緯等を検証するとともに、場合によっては、有識者や第三者機関からの提言なども求めて、議会として協議していきます

アンケート全体を通して

《アンケート全体を通して》

前回、令和2年度のアンケート以降、コロナ禍による社会・経済などへの影響を受け、改めて市議会に対する市民の関心などを調査するため再度アンケートを行いました。

袋井市議会の活動が、広く市民の皆さんに周知できていないことや、市議会への関心や理解度が低く、評価にもつながっていないこと、特に若い世代や女性において、そういった傾向が強いということが今回のアンケート結果においても示されていました。

また、市内2高等学校及び特別支援学校高等部にもご協力をいただき、多くの高校生にもアンケートに回答していただきましたが、これからの袋井市の未来を託していく若い世代にも、もっとアプローチをしていかなければならないと感じています。

今回のアンケート結果を踏まえ、具体的な対応策の見直しをおこなった結果、今後の取組として、引き続き検討が必要なものは継続していき、それらを実現するため、引き続き、袋井市議会が市民からの負託に応えられるよう努めていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

令和6年3月

袋井市議会『議会活性化特別委員会』

委員長 戸塚 哲夫 副委員長 大場 正昭 委 員 竹野 昇 委 員 木下 正 委 員 村井 勝彦 委 員 立石 泰広 委 員 鈴木 賢和 委 員 佐野 武次